



2021年10月26日

各位

会社名 ホシデン株式会社
代表者名 代表取締役社長 古橋健士
(コード番号 6804 東証第一部)
問合せ先 執行役員社長室長 鶴 隆 文
(TEL 072-993-1010)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2021年5月7日に公表いたしました業績予想を下記の通り修正いたしますので、お知らせいたします。

記

1. 2022年3月期第2四半期連結業績予想数値の修正（2021年4月1日～2021年9月30日）

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 親会社株主に 帰属する 四半期純利益 | 1株当たり 四半期純利益 |
|------------------------------|----------------|--------------|--------------|--------------------------|-----------------|
| 前回発表予想（A） | 百万円 116,000 | 百万円 5,100 | 百万円 5,100 | 百万円 3,800 | 円 銭 65.68 |
| 今回修正予想（B） | 96,000 | 6,500 | 7,400 | 5,900 | 104.51 |
| 増減額（B－A） | △20,000 | 1,400 | 2,300 | 2,100 | |
| 増減率（％） | △17.2 | 27.5 | 45.1 | 55.3 | |
| （ご参考）前期実績 （2021年3月期第2四半期） | 118,170 | 5,168 | 4,551 | 3,519 | 60.21 |

2. 修正の理由

売上高につきましては、新型コロナウイルス感染症による海外政府のロックダウン政策により、当社の海外主力工場が稼働停止となったことで、アミューズメント関連向けが大きく減少しました。現在、当該工場は通常通りの稼働となっておりますが、上期売上におきましては、これにより公表の業績予想を下回る見込みです。

一方、営業利益につきましては、移動体通信関連向けや健康機器関連向けの売上が想定より伸び、さらに、上述の工場稼働停止により設備投資が抑えられ減価償却費が少なかったことや、一時的に高収益の製品の受注があったことなどにより予想を上回る見込みです。

経常利益につきましては、上記に加え9月末の為替相場がやや円安となり、為替差益が発生した

こと、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、投資有価証券売却益、固定資産売却益の計上により、予想を上回る見込みです。

なお、2022年3月期通期の業績見通しにつきましては、現在策定中であり、2021年11月5日公表予定の第2四半期決算短信において、お知らせする予定です。

以上